

# 平成28年度 事業報告書

兵庫保育園

## 1. 《平成28年度法人ビジョン》

- ①経営の強化
- ②サービスの質の向上
- ③教育システムの充実

## 2. 《ビジョン》

- ①よりよい環境づくり
- ②誰からも愛される兵庫保育園
- ③保育者の人間力・保育力の向上
- ④人材確保

## 3. 《基本方針》

- ①安全を第一に考え、子どもが安心して元気に活動できるよう工夫する。
- ②職員一人一人が自己研鑽を行い、資質向上に努める。

## 4. 《中長期計画》

- ①保育理念に基づいた保育を職員で共通理解し、実施する。  
→職員会議、ミーティングに加え、非正規職員も共有できるよう、月1回伝達会議を行った。その結果、保育理念や保育の考え方を共通理解できた。
- ②子ども、保護者に寄り添い、地域と共に歩む。  
→子ども一人一人を大切に育てられるよう、全職員で意思を持ち保育に取り組んだ。  
保護者に寄り添えるよう、声には十分耳を傾け対応した。  
兵庫保育園は、地域の方々から見守られていて、常に良好な関係作りができています。
- ③保護者が安心して保育園を利用できるよう配慮する。  
→おたよりを始め、できる限り分かりやすい文章で配布物を作成し、読まない保護者、あまり育児に関心のない保護者には、口頭で伝えるなどして不安にならなよう配慮した。
- ④キャリアパスを基に研修の充実を図る。  
→経験年数や個々に応じて、研修に参加し、スキルアップに繋げた。
- ⑤法人内保育園・幼保連携型認定こども園との連携を図り独自性を出す。  
→5歳児交流、式典参加を始め、職員の異動、合同研修を通して園の子どもだけでなく、地域の子育てを担う心持で取り組んだ。

## 5. 《平成28年年度報告》

- ①保育理念をよく理解し、丁寧に保育を行うよう努めた。
- ②子どもや保護者、地域とのより良い信頼関係が保てるよう積極的に関わった。
  - ・職員紹介ニュースを発行し、保護者に早く職員を覚えていただき親近感を持っていただけるようにした。
  - ・ホームページの更新を行った。
  - ・地域の施設、学校、関係者に園だよりなどを配布するとともに、積極的に働きかけ、関係を深めていくようにした。
  - ・要支援家庭に対して、子どもの様子や家庭の状況など話し合う場を持つようにし、変化

- を見逃さないようにした。要支援家庭の報告を毎月、区の保健部に送り情報の共有をした。
- ③保護者の方が安心して園を利用し、子育てや仕事ができるように信頼関係を保てるよう、常日頃よりコミュニケーションを図った。
- ④キャリアパスを基に、研修に参加し会議などで全職員に伝達をした。  
大慈一日研修は、全園の職員がグループを作り、表現遊びの研修を行った。
- ⑤全園で5歳児会議や運動遊び会議、広報会議を行い、共通理解をして保育や広報活動を行った。
- ⑥法人70周年の式典に全園5歳児が参加し、歌をうたった。
- ⑦2階テラスの窓取り付け工事を行った。

## 6. 《在籍児一覧表》

|     | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 合計   | 充足率  |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|
| 4月  | 8   | 18  | 18  | 20  | 20  | 23  | 107  | 118% |
| 5月  | 9   | 17  | 18  | 20  | 19  | 23  | 106  | 117% |
| 6月  | 9   | 18  | 18  | 20  | 20  | 23  | 108  | 120% |
| 7月  | 8   | 18  | 18  | 20  | 20  | 23  | 107  | 118% |
| 8月  | 9   | 18  | 18  | 20  | 20  | 23  | 108  | 120% |
| 9月  | 9   | 18  | 18  | 20  | 20  | 23  | 108  | 120% |
| 10月 | 9   | 18  | 17  | 20  | 20  | 23  | 107  | 118% |
| 11月 | 9   | 17  | 18  | 19  | 20  | 23  | 106  | 117% |
| 12月 | 9   | 18  | 17  | 19  | 20  | 23  | 106  | 117% |
| 1月  | 9   | 18  | 17  | 19  | 20  | 23  | 106  | 117% |
| 2月  | 9   | 18  | 17  | 19  | 20  | 23  | 106  | 117% |
| 3月  | 9   | 18  | 17  | 19  | 20  | 23  | 106  | 117% |
| 合計  | 106 | 214 | 211 | 235 | 239 | 276 | 1281 | 118% |

## 7. 《災害・防犯避難訓練》

- ・全園児避難訓練（火災・地震・津波を含む）…月1回実施した。
- ・消防士の指導による避難訓練と消火訓練 …年1回実施した。
- ・防犯訓練（警察の方による、不審者侵入による防犯訓練）…年1回実施した。  
（保育士が不審者になり、園全体で防犯訓練）…月1回実施した。
- ・消火器 火災報知機の点検を年2回行った。

## 8. 《行事計画》

### ※年間行事

| 月   | 行 事                                       |
|-----|---|
| 4月  | 入園式                                       |
| 5月  | お食事参観 春の遠足                                |
| 6月  | 食育フェア 防災フェア 交通安全教室 歯科教育指導                 |
| 7月  | 全園児プール開き プラネタリウム（5歳児） 七夕まつり<br>お泊り保育（5歳児） |
| 8月  | プール参観 小学校プール お年寄りとの交流会 ワークキャンプ受け入れ        |
| 10月 | 運動会 秋の遠足（全園児） 兵庫区老人連合運動会参加                |

|     |                                 |
|-----|---------------------------------|
| 11月 | 焼きいも大会 参観ウィーク 作品展 トライやるウィーク受け入れ |
| 12月 | ドレミコンサート クリスマス会 お楽しみ会           |
| 1月  | おもちゃつき よい子のつどい (5歳児)            |
| 2月  | 豆まき 生活発表会                       |
| 3月  | おひな祭り お別れ遠足 (全園児) お別れ会 卒園式      |

※月間行事 (月1回)

- ・誕生日会
- ・防災防犯訓練

### 9. <<保健衛生計画>>

| 項目            | 頻度等                  |
|---------------|----------------------|
| 園児・職員定期内科健康診断 | 園児5月・11月 年2回 職員年1回   |
| 園児歯科健診        | 6月・11月 年2回           |
| 園児耳鼻科健診       | 6月 年1回               |
| 園児眼科健診        | 6月 年1回               |
| 園児身体測定        | 月1回                  |
| 園児検尿・ぎょう虫検査   | 兵庫県予防医学協会により年1回      |
| 調理員・保育士全員検便   | (株) アリケンにより月1回以上     |
| 調理室の消毒        | サニックスにより月1回          |
| グリストラップ清掃     | アーテックサーキュレーションにより年5回 |

### 10. <<リスクマネジメント報告>>

※医師の診察を受けた怪我を事故と定義する。

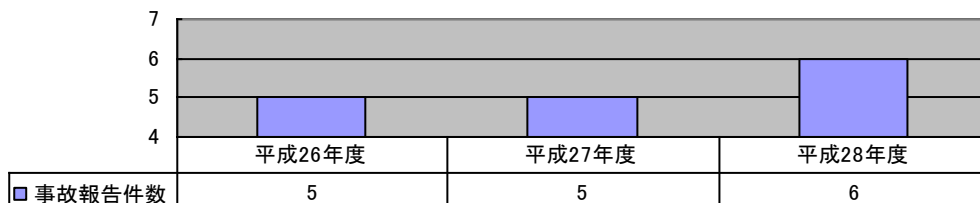
※医師、看護師が常駐していないため、診察を受け医師の判断を仰いだ。

| 平成28年度   |      |    |          |     | 平成27年度           |       |    |          |      |
|----------|------|----|----------|-----|------------------|-------|----|----------|------|
| 報告<br>件数 | 合計件数 | 事故 | ドキ<br>ドキ | 処置  | 報<br>告<br>件<br>数 | 合計件数  | 事故 | ドキ<br>ドキ | 処置   |
|          | 882件 | 6件 | 824件     | 52件 |                  | 1965件 | 5件 | 1737件    | 223件 |

平成26年度1734件 (事故5件、ドキドキ1365件、処置364件)

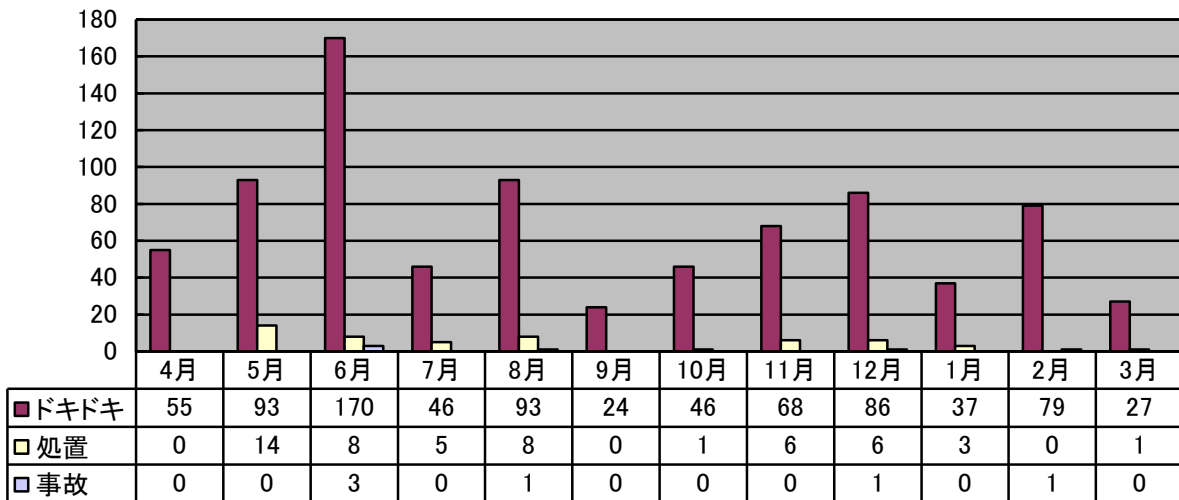
※救急箱の用品を使った際に記入する救急箱用紙の集計も行っている。

ドキドキの事故用とは異なり、一人で怪我をした際や園以外でケガをした箇所の手当て (例：絆創膏の張り替え、虫さされ、さかむけ等) を記入する。これらも全て処置に含まれるので、ドキドキの件数より処置の件数が多くなる場合がある。



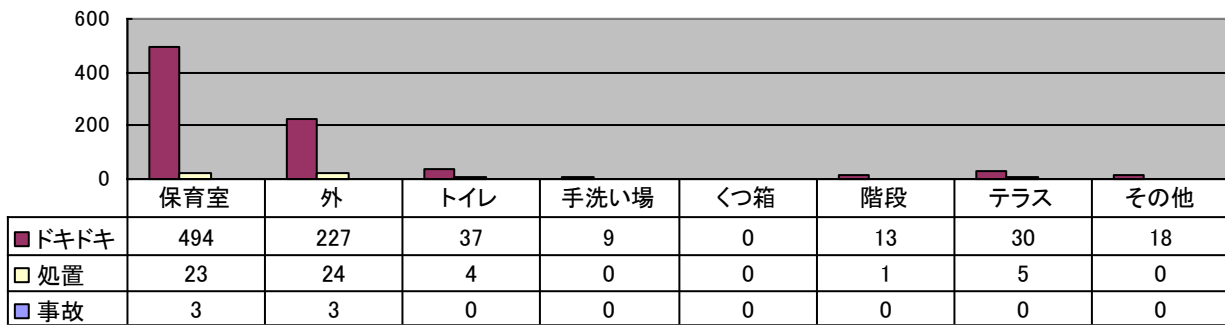
① 月別発生件数

→ドキドキが6月に多いのは、部屋で過ごすことが多くトラブルなどが多いためと考えられる。



② 発生場所別件数

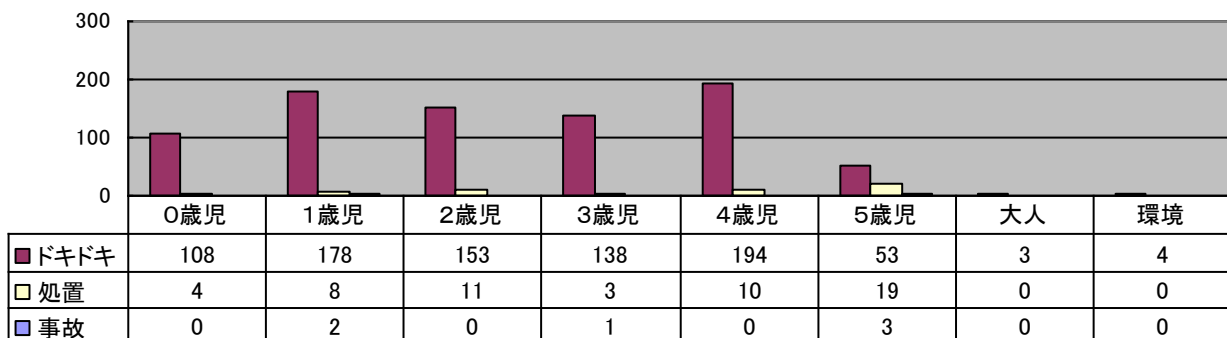
→長時間過ごす保育室が多く上がっている。



③ 発生クラス別件数

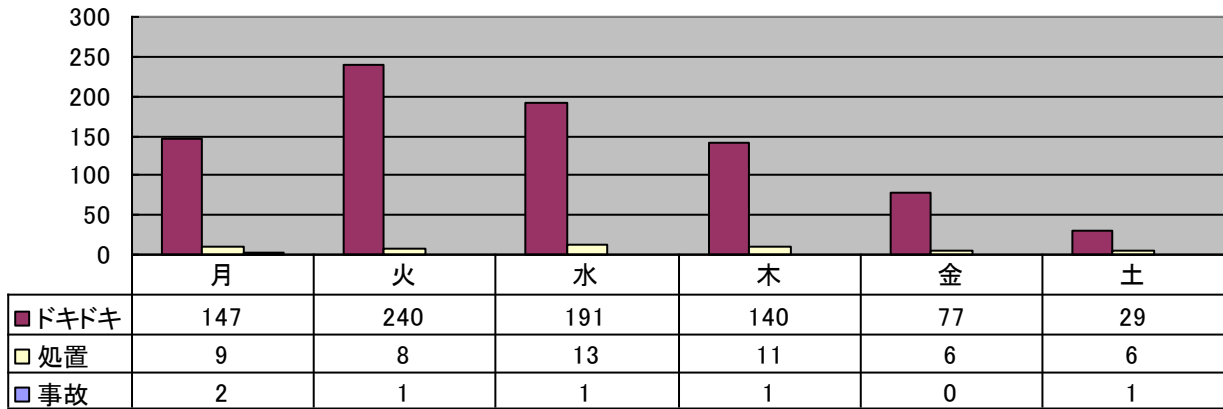
→ドキドキは5歳児以外まんべんなく上がっている。

人数の割には、小さい子どもが多い。



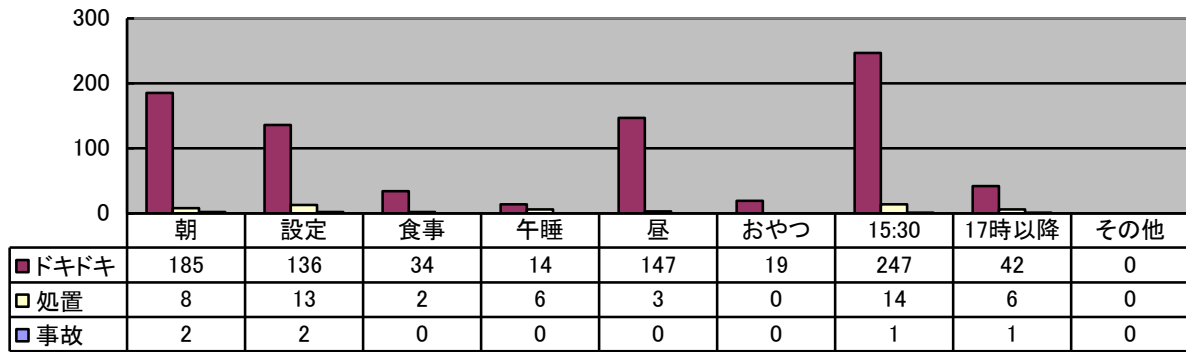
④ 曜日別件数

→ドキドキが火曜日が多いのは、活動が活発に行われたためと考えられる。



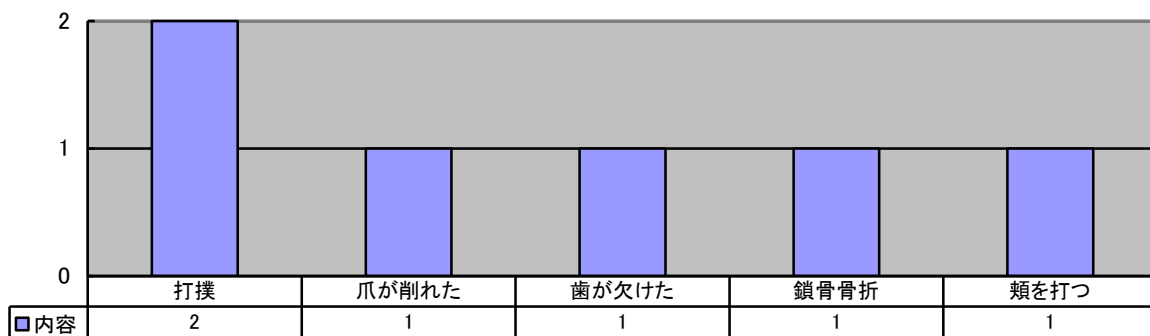
⑤ 時間帯別件数

→ドキドキでは15:30～と朝が多いのは、沢山活動したためと考えられる。



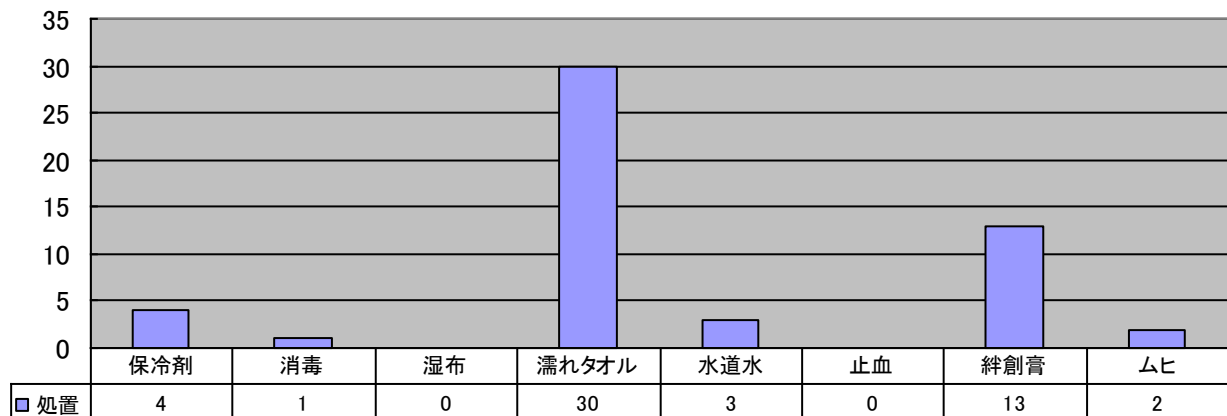
⑥ 事故発生内容

→子ども同士のぶつかり・転倒が多い。



⑦ 処置件数

→転倒による打撲が多かったため、濡れタオルの対応が多かった。



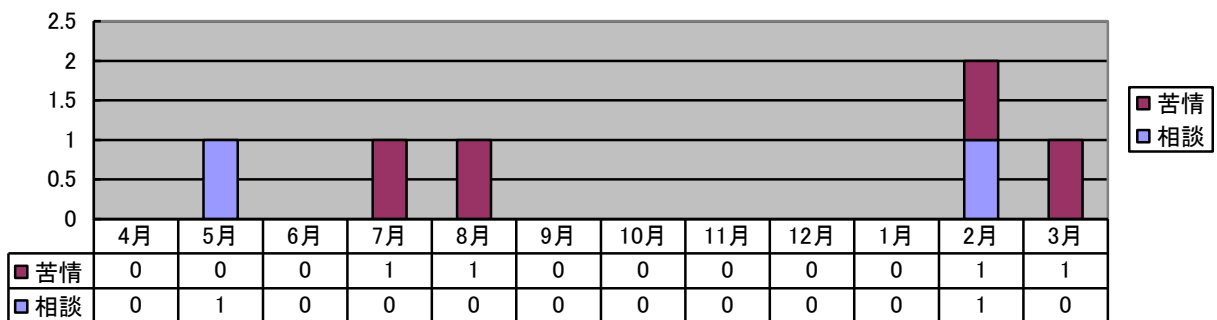
⑧ まとめ

昨年度に比べ、ドキドキ件数が少なかったため、全職員で危機管理意識を持ち、件数を増やす。職員一人一人が子どもの安全を確保するため、十分意識を持ち、情報を共有し、全体で把握することによって大きな事故を防ぐよう努めたい。

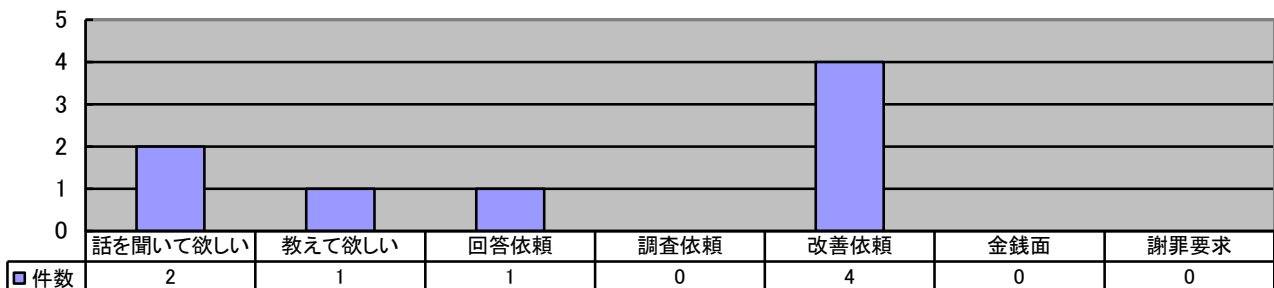
1 1. << 苦情・相談結果報告 >>

苦情の定義→園長が直接対応した件を苦情とする。

○報告件数・・・・・・ 6件



要望分類



### 主な内容

|     |        |      |
|-----|--------|------|
| 5   |        |      |
| 4   |        |      |
| 3   |        |      |
| 2   |        |      |
| 1   |        |      |
| 0   |        |      |
|     | 保育士の対応 | 園の対応 |
| □内容 | 4      | 2    |

#### ○まとめ

今回の苦情は、保育士の対応と園の対応に関するものであった。

実際、話をしてみるとお互いによく理解することができ、説明不足・表現不足が根本的な原因であったように感じた。

今後、気になる保護者の方には、特に十分説明をし、理解していただく努力をしたい。

#### 1 2. 《総括》

兵庫保育園は、地域の皆様に愛されていると実感した。行事に参加していただいたり、地域のイベントに招待していただいたりと良好な関係が築けている。これからもずっと地域に愛され続けるよう努めたい。

要支援家庭に対して、兵庫区と密に連携を図ることにより、虐待の対応ができ、子どもを守ることができた。家庭によって、支援の内容はまちまちであるが、子どもが安心して過ごせるよう見守り、細かい変化も見落とさず、対応をしていきたい。

今年度、テラスに窓を取り付け、雨の日なども快適に過ごせることができるようになり、子どもも保護者も喜んでいる。

兵庫保育園を選んで入園してきていただけるよう、子どもの笑顔や意欲を大切に、一人一人を丁寧に育て、保護者に寄り添い、共に育てていきたい。また、当園を知っていただけるよう広報にも力を入れたい。